

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 公民 科目 公共

教科： 公民 科目： 公共 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： 大村・小松

使用教科書：（ 公共 東京書籍 ）

教科 公民 の目標：

【知識及び技能】18歳からの社会参画に向けた意識を高めるため、基礎的な知識・技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考、判断を行い、書いてまとめる、発表する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】現代社会の諸課題について、主体的に課題と向き合い解決する力をはぐくむ。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題をとらえ考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実をもとに多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、公共的な空間に生き国民主権をなう公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 知識および技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うようとしている。また、粘り強い取り組みを行うなかで、みずからの学習を調整しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>【知識及び技能】</p> <p>青年期の特徴やアイデンティティの確立、現代社会を生きるうえでの課題とキャリア開発、シティズンシップの意義などについて理解している。</p> <p>教科書の資料およびその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>青年期の特徴やアイデンティティの確立、現代社会を生きるうえでの課題とキャリア開発、シティズンシップの意義などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>青年期の特徴やアイデンティティの確立、現代社会を生きるうえでの課題とキャリア開発、シティズンシップの意義などについて、主体的に追究している。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青年期を生きる私たち ・他者とともに生きる人間としてのあり方 <p>青年期の特徴やアイデンティティの確立、現代社会を生きるうえでの課題とキャリア開発、シティズンシップの意義などについて理解する。</p> <p>キャリア開発と社会参画の視点からシティズンシップの意義について考察する。</p> <p>人間存在について、個人としての尊厳、公共的な空間をなう存在、伝統・文化の影響の三つの側面から、カント、J.S.ミル、アーレント、ハーバーマース、和辻哲郎、丸山真男、柳田国男などの考え方を手がかりに理解する。</p> <p>教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <p>定期考査、ワークノートなどの提出物</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業への取り組み、発言、ワークノートの内容</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	9
<p>【知識及び技能】</p> <p>現代の諸課題について選択・判断する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解している。</p> <p>・教科書の資料およびその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>現代の諸課題について選択・判断する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方を活用して、生命倫理や環境倫理などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>現代の諸課題について選択・判断する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方を活用して、生命倫理や環境倫理などについて、主体的に追究している。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共的な空間における倫理 <p>現代の諸課題について選択・判断する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解する。</p> <p>生命倫理や環境倫理にかかわる課題などについて、功利主義や義務論などの視点から考察する。</p> <p>教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <p>定期考査、ワークノートなどの提出物</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業への取り組み、発言、ワークノートの内容</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	8
<p>【知識及び技能】</p> <p>政治と民主主義、地方自治および国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論などについて、民主政治の実現の観点から理解している。</p> <p>教科書の資料およびその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>政治と民主主義、地方自治および国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論などについて、民主政治の実現の観点から、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>政治と民主主義、地方自治および国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論などについて、実際の</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共的な空間における基本的原理 ・民主政治と私たち <p>公共的な空間における基本的原理である民主主義、立憲主義、人権保障、およびそれらを反映した日本国憲法の理念などについて理解する。</p> <p>民主主義、立憲主義、人権保障がなぜ公共空間の基本原則とされるのか、また、それらを実現するうえでの課題について考察する。</p> <p>政治と民主主義、地方自治および国会と内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論などについて、実際の</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>定期考査、ワークノートなどの提出物</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業への取り組み、発言、ワークノートの内容</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	8

	<p>云、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論などについて、民主政治の実現の観点から、主体的に追究している。</p> <p>教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>の争家と関連つけて理解する。地方政治、国政に関する課題について、民主政治や民意の反映などの観点から解決に向けて考察する。</p>					
	<p>【知識及び技能】 法や規範の意義と役割、市民生活における私法の役割、消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて理解している。 教科書の資料およびその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 法や規範の意義と役割、市民生活における私法の役割、消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義と役割、市民生活における私法の役割、消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて、主体的に追究している。</p>	<p>指導項目 ・法の働きと私たち</p> <p>法や規範の意義と役割、市民生活における私法の役割、消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて、実際の事象と関連づけて理解する。 法の意義と役割、消費者の権利と義務、司法参加などにかかわる課題などについて考察する。</p> <p>教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 定期考査、ワークノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言、ワークノートの内容 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
2 学 期	<p>【知識及び技能】 経済活動の意義、経済循環、現代の企業、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、中央銀行の役割と金融環境の変化、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題について理解している。 教科書の資料およびその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 経済活動の意義、経済循環、現代の企業、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、中央銀行の役割と金融環境の変化、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 経済活動の意義、経済循環、現代の企業、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、中央銀行の役割と金融環境の変化、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題について、主体的に追究している。</p>	<p>指導項目 ・経済社会で生きる私たち</p> <p>経済活動の意義、経済循環、現代の企業、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、中央銀行の役割と金融環境の変化、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題について、実際の事象と関連づけて理解する。 経済のしくみや動向についての基礎的理解のうえに、家計や企業の経済活動、財政や金融に関する政策課題、社会保障にかかわる課題について考察する</p> <p>教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 定期考査、ワークノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言、ワークノートの内容 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	9
	<p>【知識及び技能】 働くことの意義、産業社会の発達と職業の変化、労働市場の役割、職業選択とこれからのキャリア形成、資本主義経済における労働、労働者の権利と労働三法、雇用環境の変化、現代の労働問題などについて理解している。 教科書の資料およびその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 働くことの意義、産業社会の発達と職業の変化、労働市場の役割、職業選択とこれからのキャリア形成、資本主義経済における労働、労働者の権利と労働三法、雇用環境の変化、現代の労働問題などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 働くことの意義、産業社会の発達と職業の変化、労働市場の役割、職業選択とこれからのキャリア形成、資本</p>	<p>指導項目 ・私たちの職業生活</p> <p>働くことの意義、産業社会の発達と職業の変化、労働市場の役割、職業選択とこれからのキャリア形成、資本主義経済における労働、労働者の権利と労働三法、雇用環境の変化、現代の労働問題などについて、実際の事象と関連づけて理解する。 職業選択について自らの課題として考察するとともに、労働と雇用にかかわる諸問題について考察する。</p> <p>教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 定期考査、ワークノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言、ワークノートの内容 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	9

	主義経済における労働、労働者の権利と労働三法、雇用環境の変化、現代の労働問題などについて、主体的に追究している。						
	定期考査			○	○	○	1
3 学 期	<p>【知識及び技能】 国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題などについて理解している。教科書の資料およびその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題などについて、主体的に追究している。</p>	<p>指導項目 ・国際社会のなかで生きる私たち 国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 定期考査、ワークノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言、ワークノートの内容 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	8
	<p>【知識及び技能】 課題解決に必要な事項を理解している。また、第1部・第2部で学習した知識と関連づけている。必要な資料を収集・整理し、必要な事項を抽出しまとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決に向けて必要な資料や情報を収集し、分析したり考察したり判断したりしている。得られた結果や自らの主張を、論拠を明確にして説明したり表現したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 探究のための学習計画をふまえて、探究活動の進行を自らふり返り調整しながら、解決に向けて主体的に取り組んでいる。</p>	<p>指導項目 ・探究のイメージをつかもう ・探究のプロセス 現代の諸課題について、探究のための課題を設定し、課題解決に向けて必要な情報を収集して分析したり考察したりする。 ○探究の結果や自らの主張を、論拠を明確にして説明したり表現したりする。 教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 定期考査、ワークノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言、ワークノートの内容 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ワークノートなどの提出物</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
						合計	70